

# 2021年度 東海大学家族看護研究会

家族看護学研究室では様々な理論やツールを用いて家族看護を分析しています。  
今回は「家族エンパワーメントモデル」を用いた事例検討を行います。

## 難病の家族をもつ老年期男性への関わり

### 事例紹介

70歳代男性、脳梗塞後の後遺症により右不全麻痺を合併。生活保護や訪問・通所サポートを受け暮らしている。妻を遺伝性難病で亡くし、長男・長女も妻と同じ病気で療養中。今後ケアマネージャーとして家族にどのような方針を提供すればよいだろうか。



講師紹介：栗田智美先生（鶴巻温泉病院）  
2009年に家族支援専門看護師の資格を取得。  
複雑な状況に対峙するご家族や医療者に、  
改善策や打開策を提案するなど、所属施設にて  
ご活躍されています。

【日付】 2021年10月30日 土曜日

【時間】 14:00～17:00

【会場】 zoomによるオンライン開催

参加ご希望の方はQRコードよりお申し込み下さい



問合せ先：0463-90-2067（直通） 家族看護学研究室 担当:井上

ホームページ： <http://kazokuns.ihs.u-tokai.ac.jp>

メールアドレス： [rinoue@is.icc.u-tokai.ac.jp](mailto:rinoue@is.icc.u-tokai.ac.jp)

